

# フィリピン株式市場の魅力

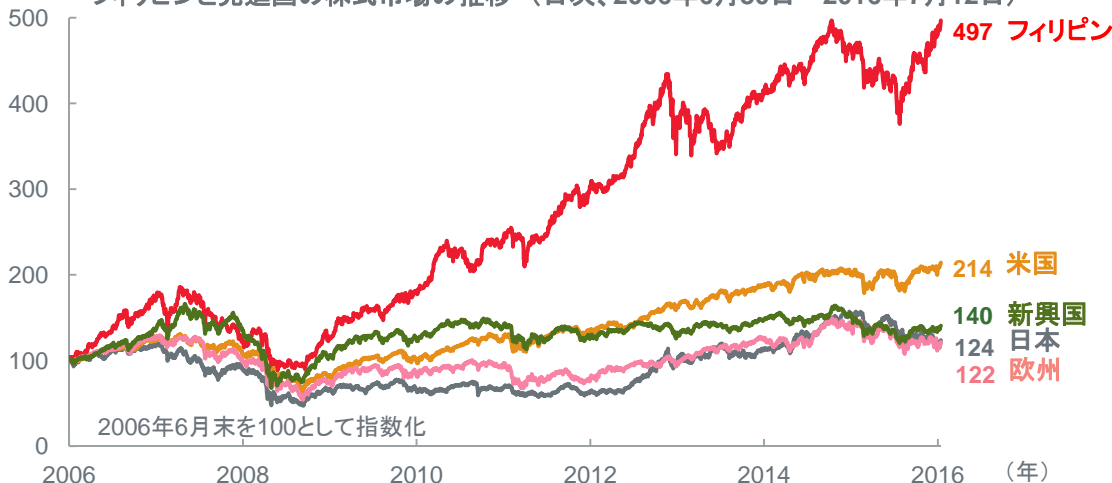
内需主導型の経済成長により、株式市場の上昇基調は継続

ご参考資料 2016年7月15日

## 上昇が続くフィリピン株式市場

フィリピンの株式市場は、先進国市場と同様に2008年の世界金融危機を受けて大きく下落しましたが、2009年以降は好調な経済成長を背景に、先進国を大きく上回るパフォーマンスをあげています。

フィリピンと先進国の株式市場の推移（日次、2006年6月30日～2016年7月12日）

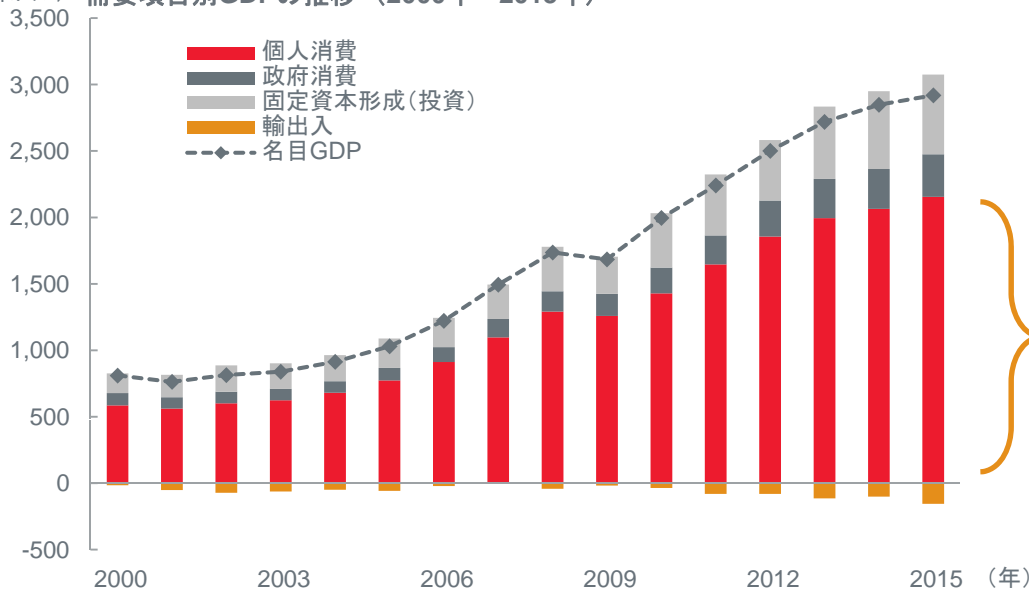


出所: Bloomberg L.P. のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。\* 株価は全てトータル・リターン、現地通貨ベース。フィリピン: フィリピン総合指数、米国: NYダウ工業株30種指数、新興国: MSCIエマージング・マーケット・インデックス、日本: 日経平均株価、欧州: ユーロ・ストックス50指数を使用。  
※MSCI指数はMSCI Inc.が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。  
またMSCI Inc は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

## 魅力① 活発な個人消費がフィリピン経済をけん引

国内総生産(GDP)の約7割を占める個人消費が経済の原動力となる内需主導型の成長モデルです。海外就労者からの送金やコールセンター等のアウトソーシング事業など、公用語である英語を生かしたビジネス機会が礎となっています。

(億米ドル) 需要項目別GDPの推移 (2000年～2015年)



### 個人消費を支える

- 海外就労者からの送金 (2015年は約2.6兆円)
- アウトソーシング(BPO)事業 (2015年は約2.1兆円の規模)
- 観光業の発展

出所: フィリピン中央銀行、フィリピン情報技術ビジネス・プロセス協会  
※1米ドル=102円で計算。

出所: CEIC、IMF世界経済見通しデータベース(2016年4月)のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

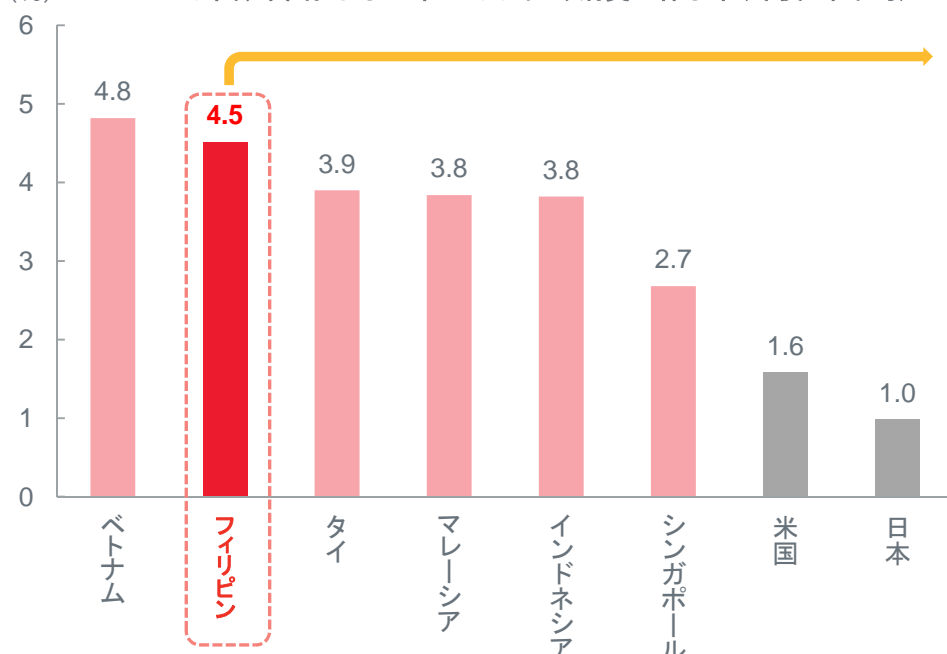
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

160714(07)

## 魅力② 相対的に高いフィリピンの1人当たり消費の伸び率

フィリピンの今後5年(2016~2020年)の1人当たり消費の伸び率は、ASEAN(東南アジア諸国連合)の中でも特に高くなると予想されています。1億人を越えた人口と、若年層の厚い人口構成による所得水準の上昇が背景にあります。

(%) ASEAN6カ国、米国および日本の1人当たり消費の伸び率(今後5年平均)



### 消費の見通しが明るい理由

- ① 平均年齢が27歳(2015年)と若い
- ② 所得水準が向上
- ③ アキノ前大統領の改革が成功  
→新政権も踏襲

出所: Euromonitorのデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。現地通貨ベース、年平均伸び率から算出。

## 魅力③ 変貌するフィリピン：インフラ整備の進展と海外直接投資(FDI)の拡大を期待 インフラ支出予算は2017年から3年間で3兆ペソ(約6.6兆円)

フィリピンは汚職撲滅、法体制の整備、インフラ事業の推進に取り組み国際競争力を強化してきました。この結果、海外からの直接投資が大幅に増加しています。

2017~19年に実施予定のインフラ整備事業を盛り込んだ「3年間に実施するインフラ・プログラム(TRIP)」によると、政府はインフラ事業にGDP比で5.1%以上の拠出を予定しており、その額は毎年約1兆ペソ(約2.2兆円)になります。

出所: フィリピン国家経済開発庁(NEDA) ※1ペソ=2.2円で計算。

### 【メモ】日本企業の進出例

フィリピンには、約17,000人の日本人が居住しており約1,450社の日系企業(2015年10月現在)が進出しています。

例えば、「ユニクロ」で有名なファーストリテイリングは、2012年にフィリピン最大の小売SMグループ(シー財閥)と合併会社を設立し、32店舗を展開しています(2016年6月末現在)。また、住友商事は1996年にファーストフィリピン社とファーストフィリピン工業団地を郊外に設立。キヤノン、村田製作所、ホンダなど複数の企業が入居しています。



出所: SMインベストメンツ

出所: 外務省「海外在留邦人数調査統計(平成28年要約版)」、各社ホームページ。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

## 魅力④

### アウトソーシングのビジネス拠点の上位10都市中にフィリピンの2都市がランキング

フィリピンは、堪能な英語力と安価で豊富な人材を武器にコールセンターのみならず、ソフトウェア開発、医療、アニメなど多岐にわたるビジネスのアウトソーシングの拠点として注目されています。このため、オフィスビルや従業員の住宅建設など、不動産開発が進んでいます。

#### BPOビジネス拠点ランキング

2016年 ランキング	2015年 ランキング	都市	国
1	1	バンガロール	インド
<b>2</b>	<b>2</b>	<b>マニラ</b>	<b>フィリピン</b>
3	3	ムンバイ	インド
4	4	デリー	インド
5	5	チェンマイ	インド
6	6	ハイデラバード	インド
<b>7</b>	<b>8</b>	<b>セブ</b>	<b>フィリピン</b>
8	7	プネー	インド
9	9	クラクフ	ポーランド
10	12	ダブリン	アイルランド

<マニラ中心部 マカティ地区>



出所: Tholons 2016 Top 100 Outsourcing Destinationsのデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。 ※BPO=ビジネス・プロセス・アウトソーシング

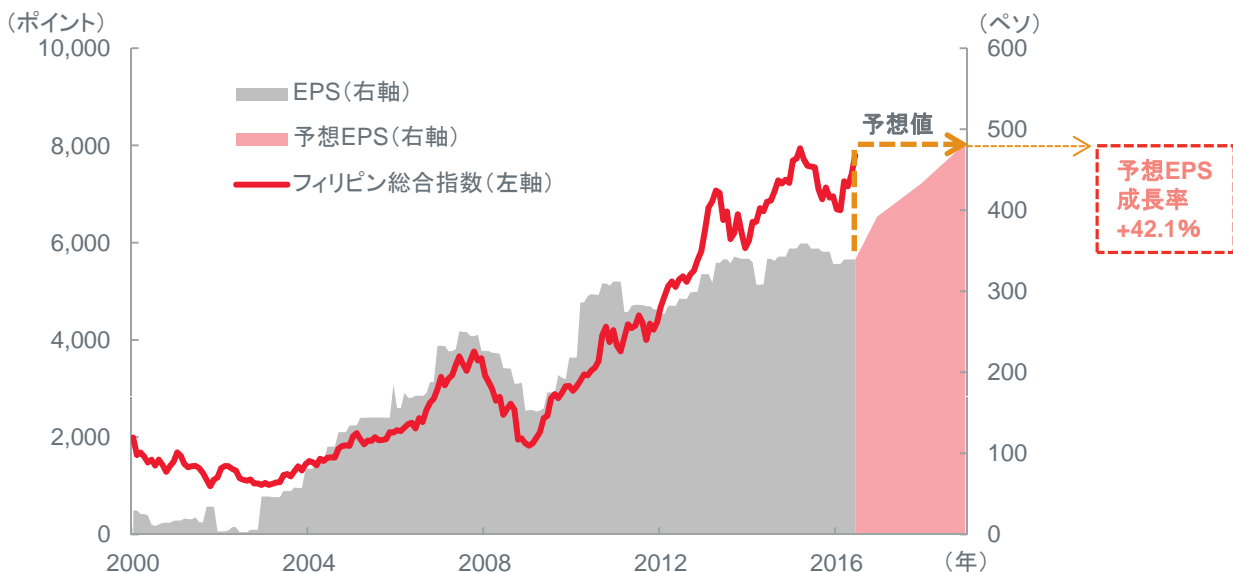
## 魅力⑤

### 企業業績は2016,17,18年とも10%以上の成長を予想、新大統領の政策にも期待

堅調な経済を背景に、フィリピンの企業業績は堅調に推移しています。2016年6月末～2018年12月末までの予想EPS成長率は+42.1%となっています。

2016年6月に就任したドゥテルテ新大統領は、アキノ前政権の政策を継承すると述べており、さらに法人税の引き下げなどで内外の企業を支えると表明しています。首都マニラだけでなく、地方都市のインフラ整備など、新大統領の経済政策に期待がかかります。

#### フィリピン株式市場と1株当たり利益(EPS)の推移 (月次、2000年1月末～2018年12月末)



出所: Bloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。フィリピン総合指数を使用。1株当たり利益は2016年6月末までは実績値。2016年7月以降はBloombergコンセンサス予想に基づく集計値。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。